

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 05-216827

(43)Date of publication of application : 27.08.1993

(51)Int.Cl.

G06F 15/00

(21)Application number : 04-010479

(71)Applicant : NEC CORP

(22)Date of filing : 24.01.1992

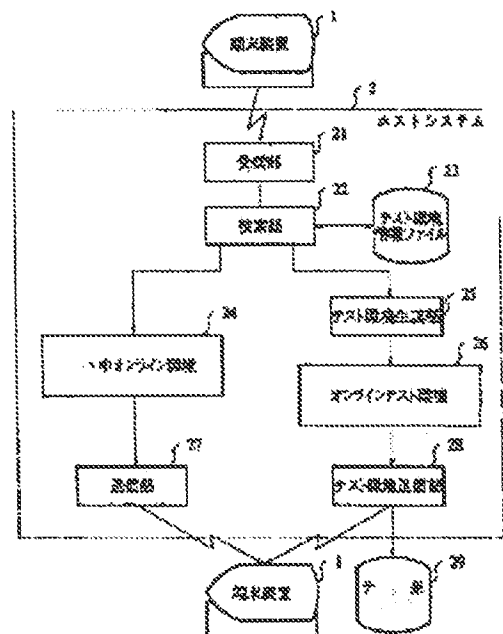
(72)Inventor : NAKANO ISAO

(54) ON-LINE TEST SYSTEM

(57)Abstract:

PURPOSE: To conduct a test by an on-line transaction without exerting any influence upon the on-line environment of an on-line system in operation.

CONSTITUTION: A test identifier is enabled to be set in on-line transaction data. A host system is provided with a test environment information file 23 and the received test identifier is used as a key to retrieve the test environment information file 23, thereby obtaining the test environment information. A test environment generation part 25 generates on-line test environment according to the obtained test environment file information. In the generated test environment, the on-line transaction data are processed and the result is sent to a terminal device 1 through a test environment transmission part 28.



(19)日本国特許庁(J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平5-216827

(43)公開日 平成5年(1993)8月27日

(51)Int.Cl.⁵

G 0 6 F 15/00

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

3 2 0 J 7459-5L

審査請求 未請求 請求項の数1(全 5 頁)

(21)出願番号 特願平4-10479

(22)出願日 平成4年(1992)1月24日

(71)出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72)発明者 中野 功

東京都港区芝五丁目7番1号日本電気株式
会社内

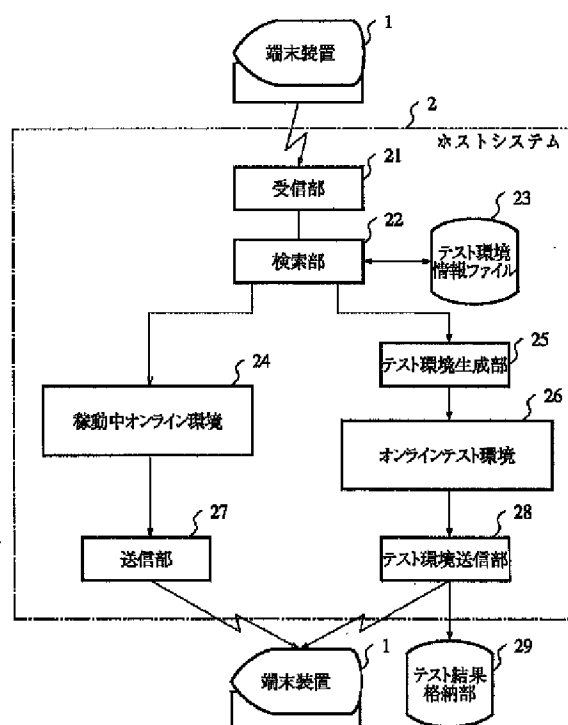
(74)代理人 弁理士 京本 直樹 (外2名)

(54)【発明の名称】 オンラインテスト方式

(57)【要約】

【目的】 オンラインシステムにおいて、オンライントランザクションによるテストを稼働中のオンライン環境に影響を与えることなく実施する。

【構成】 オンライントランザクションデータにテスト識別子をセットできるようにする。ホストシステムに、テスト環境情報ファイル23を設けておき、受信したテスト識別子をキーにテスト環境情報ファイル23を検索してテスト環境ファイル情報を得る。テスト環境生成部25は入手したテスト環境ファイル情報をもとにオンラインテスト環境を作る。作成されたテスト環境のもとでオンライントランザクションデータの処理を行ない、結果をテスト環境送信部28を介して端末装置1へ送信する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 ホストシステムと端末装置とで構成されるオンラインシステムの端末装置からテストを行なうオンラインテスト方式において、端末装置からホストコンピュータへのオンライントランザクションデータに設けたテスト識別子エリアにセットされたテスト識別子を抽出する受信手段と、前記テスト識別子とテスト環境ファイル情報とを対応づけたテスト環境情報ファイルと、このテスト環境情報ファイルから前記テスト識別子をキーにしてテスト環境ファイル情報を検索する検索手段と、この検索手段によって検索したテスト環境ファイル情報からテスト環境を作成するテスト環境生成手段と、このテスト環境生成手段で作成されたテスト環境でトランザクション処理を行なった結果を端末装置へ送信するテスト環境送信手段とをホストシステムに設け、端末装置からのテスト時に前記オンライントランザクションデータにテスト識別子をセットし、ホストシステムは受信したオンライントランザクションデータをテスト識別子に従ったテスト環境で処理を行ない、処理結果を端末装置に送信することを特徴とするオンラインテスト方式。

【発明の詳細な説明】**【0001】**

【産業上の利用分野】 本発明はオンラインテスト方式、特にホストシステムと端末装置とで構成されるオンラインシステムを端末装置からテストを行なうオンラインテスト方式に関する。

【0002】

【従来の技術】 従来、この種のオンラインテスト方式は、オンラインシステムの稼働を停止し、テスト用のオンラインシステムを起動してテストを行なうか、いくつかのオンライン環境をもって、テストごとにオンライン環境を変えてテストを行なう方法がとられている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 上述した従来のオンラインテスト方式は、オンラインシステムの稼働を停止してテスト用のオンラインシステムを起動して行なう方法では、オンラインシステムの稼働中に任意にテストを実施することが困難で、時間的な制約を受けるという欠点がある。また、テストごとにオンライン環境を変更する方法では、テスト都度、テスト要員または操作員がオンライン環境の変更を行なわねばならず、テスト時の作業負荷が大きいという欠点がある。

【0004】

【課題を解決するための手段】 本発明のオンラインテスト方式は、ホストシステムと端末装置とで構成されるオンラインシステムの端末装置からテストを行なうオンラインテスト方式において、端末装置からホストコンピュータへのオンライントランザクションデータに設けたテスト識別子エリアにセットされたテスト識別子を抽出する受信手段と、前記テスト識別子とテスト環境ファイル

情報とを対応づけたテスト環境情報ファイルと、このテスト環境情報ファイルから前記テスト識別子をキーにしてテスト環境ファイル情報を検索する検索手段と、この検索手段によって検索したテスト環境ファイル情報からテスト環境を作成するテスト環境生成手段と、このテスト環境生成手段で作成されたテスト環境でトランザクション処理を行なった結果を端末装置へ送信するテスト環境送信手段とをホストシステムに設け、端末装置からのテスト時に前記オンライントランザクションデータにテスト識別子をセットし、ホストシステムは受信したオンライントランザクションデータをテスト識別子に従ったテスト環境で処理を行ない、処理結果を端末装置に送信することにより構成される。

【0005】

【実施例】 次に、本発明について図面を参照して説明する。

【0006】 図1は本発明の一実施例の構成図、図2は図1の実施例で用いられるオンライントランザクションデータのデータ形式を示す図である。図1の実施例はオンラインシステムにおける端末装置1とホストシステム2とを示していて、ホストシステム2は受信部21、検索部22、テスト環境ファイル23、稼働中オンライン環境24、テスト環境生成部25、オンラインテスト環境26、送信部27、テスト環境送信部28、およびテスト結果格納部29を有している。

【0007】 以上の構成において、端末装置1が図2に示したオンライントランザクションデータ200を作成し、オンライン接続されたホストシステム2に送信すると、ホストシステム2の受信部21は受取ったオンライントランザクションデータ200を検索部22に渡す。検索部22はオンライントランザクションデータ200のテスト識別子202を抽出し、テスト識別子202に何も値が設定されていない場合は、現在稼働中のオンライン環境へのデータと判断してオンライントランザクションデータ200を稼働中オンライン環境24へ渡す。稼働中オンライン環境24は渡されたデータに対するトランザクション処理を実行し、結果を送信部27を介して端末装置に返信する。テスト識別子202に値が設定されている場合は、テスト識別子202の値をキーとしてテスト環境情報ファイル23を検索して、テスト環境情報を取得する。

【0008】 図3はテスト環境情報ファイル23の構成図で、テスト環境テーブル300およびテスト環境ファイル情報400から構成されている。テスト環境テーブル300にはテスト識別子202とテスト識別子に対するテスト環境ファイル情報のアドレスとを対にして登録してある。

【0009】 検索部22がテスト識別子202をキーとして取得したテスト環境ファイル情報は、端末装置1で作られたオンライントランザクションデータと共にテスト

環境生成部25へ送られ、テスト環境生成部25は、受取ったテスト環境ファイル情報からオンラインテスト環境26を作成し、作成されたオンラインテスト環境においてオンライントランザクションデータに対するトランザクション処理を実行する。トランザクション処理の結果はテスト環境送信部28を介して端末装置1へ返信されるか、テスト結果格納部29へ格納される。テスト結果格納部29に格納されたテスト結果は、別途読出して検証される。

【0010】以上の実施例では端末装置からトランザクションデータのテスト識別子にテスト識別を設定するのみで、オンラインシステムの稼働中でも、稼働中のオンラインシステム環境に影響を与えることなくオンライントランザクションデータのテストが行なえ、またオンラインテスト環境はオンライントランザクションデータデータのテスト識別子をもとに、テスト環境情報ファイルから取得して作成される。従って、オンラインテスト環境を変更する場合でも、テスト環境情報ファイルのテスト環境ファイル情報の変更のみで行なえる。

【0011】

【発明の効果】以上説明したように本発明は、端末装置で作成するオンライントランザクションデータにテスト識別子を持たせ、ホストシステムは送られてきたテスト識別子をキーにテスト環境情報ファイルを検索して、検索したテスト環境ファイル情報をもとにテスト環境を作成して、オンライントランザクションテストを実施するので、テスト環境を変える場合でも、テスト環境情報フ

ァイルの更新のみで対処することができ、またオンライン稼働中であってもオンライントランザクションテストが可能で、テストに時間的な制約を受けることがないという効果もある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例の構成図である。

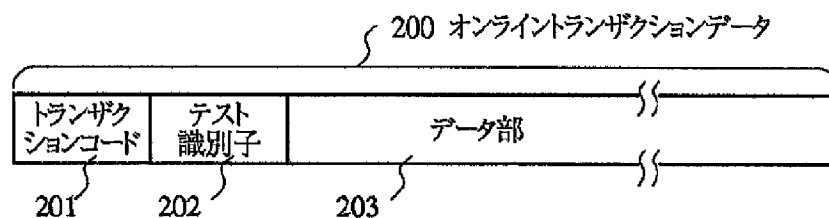
【図2】図1の実施例に用いられるオンライントランザクションデータのデータ形式を示す図である。

【図3】図1の実施例のテスト環境情報ファイルの構成図である。

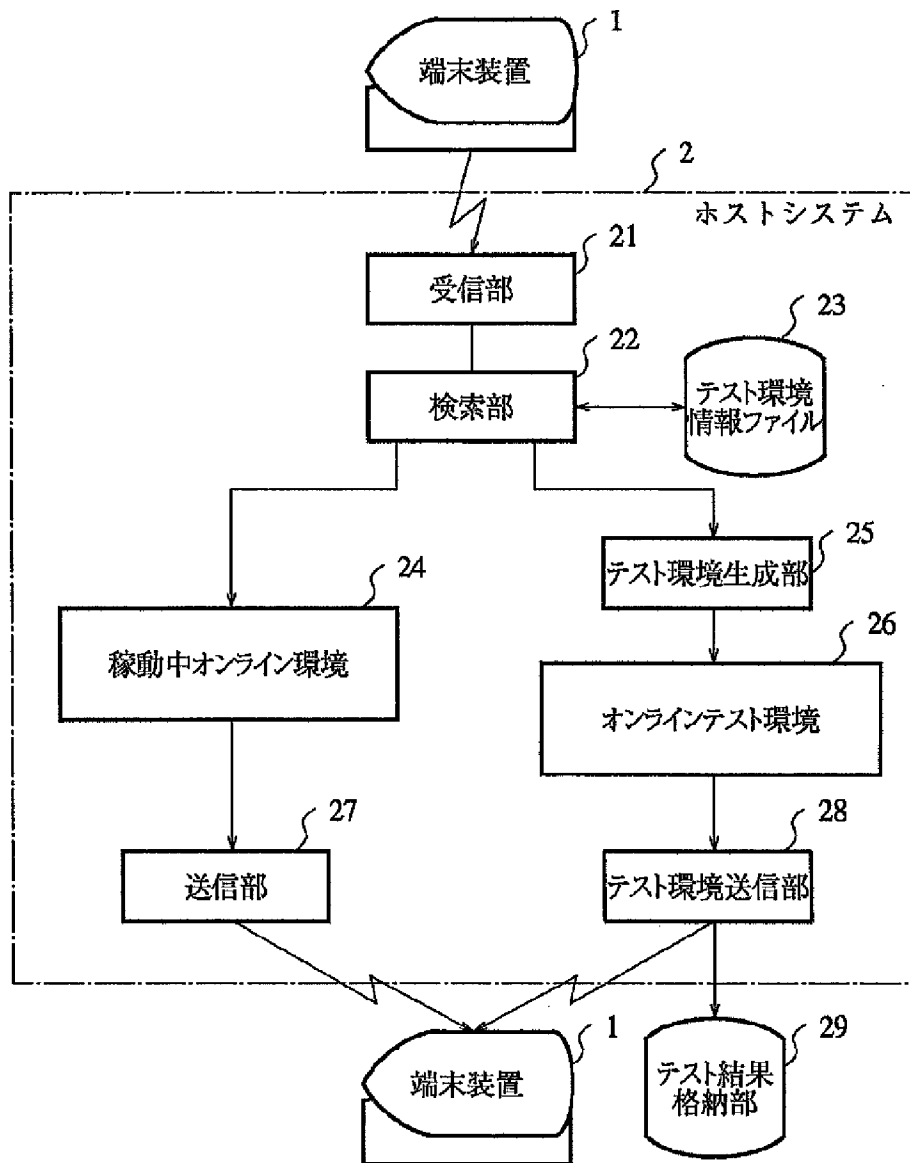
【符号の説明】

- 1 端末装置
- 2 ホストシステム
- 21 受信部
- 22 検索部
- 23 テスト環境情報ファイル
- 24 稼働中オンライン環境
- 25 テスト環境生成部
- 26 オンラインテスト環境
- 27 送信部
- 28 テスト環境送信部
- 29 テスト結果格納部
- 200 オンライントランザクションデータ
- 201 トランザクションコード
- 202 テスト識別子
- 203 データ部

【図2】



【図1】



【図3】

